

## 立命館大学びわこ・くさつキャンパスにて バス停の混雑状況可視化サービスを開始

立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおいて、AIを活用したバス停の混雑状況を可視化するサービス「tsumiki」を導入

株式会社アプリズム（所在地：大阪府大阪市中央区 代表取締役：仙敷 久善）は混雑状況を可視化するサービス「tsumiki」を、立命館大学びわこ・くさつキャンパス（滋賀県草津市）の学内バス停に導入し、2023年7月3日(月)にサービスの提供を開始しました。



本サービスは、2022年11月～2023年1月に立命館大学びわこ・くさつキャンパス（以下、BKC）内において実施した「滋賀県近未来技術等社会実装推進事業補助金」の実証実験として試験導入されました。

実証実験期間中に本サービス利用者を対象に実施したアンケート調査では、『混雑状況が事前に分かれば、混雑回避の意識をする』と回答した方が9割を超えており、『多くの学生に周知ができれば混雑の軽減に効果があると思う』といった意見や『期間限定ではなく継続してほしい』といった声もあり、バス停混雑状況可視化の実現性と有用性を確認し、今回の本格導入へと至りました。

本サービスでは、BKCのバス停の混雑状況をスマートフォンから確認できるようになり、利用者が混雑状況を事前に把握できるようになることで、バスの混雑緩和の促進ならびに、通学の利便性向上を目的としています。また、混雑が解消するまで自習学習に取り組んだり、徒歩など別の手段で駅に向かう等、混雑状況に合わせた行動変容を促すことで、時間を有効活用できることも大きな役割といえます。

バス停の混雑状況は専用サイトを通じて提供されており、学内に設置しているポスター等から QR コードを読み取っていただくことで確認することができ、面倒な会員登録や手続きは一切不要です。



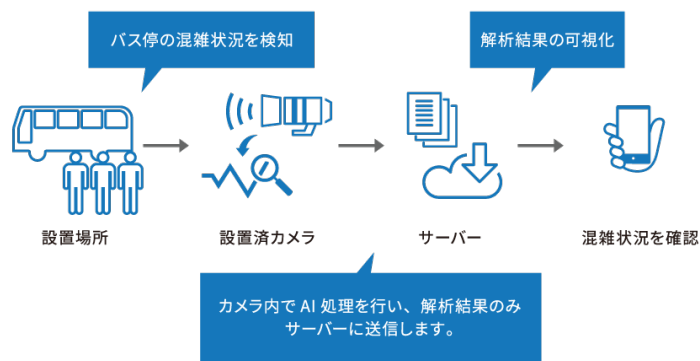
スマートフォンでバス停の混雑状況がひと目で分かる



立命館大学 BKC バス停に設置された A I エッジカメラ

本サービスで使用している AI エッジカメラには人物検知アルゴリズム (AI) が搭載されており、撮影から人物の検知までカメラ内部で処理を行い、人物の検知数 (つまり人数) のデータのみを専用サイトを

公開するサーバーに送信し、混雑状況を公開しております。このように混雑状況可視化に必要な情報以外はすぐさま削除することで、個人を特定できる情報の流出することが無いようなくみを実現し、プライバシーや肖像権を保護するための対策を取り入れております。また、AIエッジカメラには、SIMが搭載されており、カメラの設置に特別な通信設備を準備することなく、電源の確保のみで設置が可能です。



バス停混雑状況可視化システム全体像

### 立命館大学 BKC 地域連携課 安原壮一様からのコメント

本学では学園ビジョン R2030 において6つの政策目標の一つとして「未来を描くキャンパス創造」を掲げております。未来を描くキャンパス創造の実現に向け「豊富な知的学術資産が集積しているキャンパスを、より良い社会をつくるための一つの社会（モデルフィールド）とみなし、その未来像をキャンパスで実践し、その成果を社会に実装します」と宣言しております。本事業については、この宣言内容に合致する取り組みであるだけでなく、学生の皆様が感じている課題をアプリズム様が有するAIなどの最新技術を活用し解決の糸口を見いだせる可能性が多分にあったことから導入について検討を開始しました。2022年度には包括協定先自治体である滋賀県様の「滋賀県近未来技術等社会実装推進事業補助金」を活用してキャンパス内で実証実験を繰り返し、前述のような学生からの良好なフィードバックもいただけたことから、このたび本格導入を決断しました。

2023年7月から本格的にサービス展開して参りますが、アプリズム様とはこの導入がゴールでなくここからがスタートということで認識を統一しております。アプリズム様とともに利用者の皆様、学生の皆様の声に耳を傾けながら更なる技術改善をおこない、利便性の向上につなげて参ります。

●学校法人立命館 学園ビジョン R2030 の政策目標：<https://www.ritsumei.ac.jp/features/r2030/vision/>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

株式会社アプリズム

AIソリューション事業部

（担当：横川）

Tel：06-4708-8959

Email：[aisol@apprhythm.co.jp](mailto:aisol@apprhythm.co.jp)